

第2回 神戸市役所本庁舎のあり方に関する懇話会

平成28年12月21日
三宮研修センター5階 505 会議室

次 第

1. 開会
2. 他都市事例の紹介
3. 本庁舎周辺地区の課題等
4. 意見交換
5. 閉会

【会議資料】

- 資料1 紹介都市の概要
- 資料2 本庁舎周辺地区の課題等
- 資料3 第1回懇話会での主な意見

事例①

長岡市役所：アオーレ長岡

都市名	長岡市（新潟県）	
人口	275,287人	H28.11.1
面積	891.06Km ²	
職員数	2,286人	H27.4.1
まちの特徴	信濃川が市内中央にゆったりと流れ、守門岳から日本海まで市域で広がるまち。	
構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄筋造 地上4階、地下1階	
延べ床面積	約35,500m ²	
事業費	約130億円	
整備手法	直営方式	
特色	アリーナ・ホール等合築 ナカドマ（屋根付き中庭）	
その他	利用者数：1326254人（H27）	

事例②

豊島区役所

都市名	豊島区（東京都）	
人口	284,546人	H28.11.1
面積	13.01Km ²	
職員数	1,970人	H27.4.1
まちの特徴	池袋駅を中心とする副都心を擁し、サンシャインシティなどの超高層ビル群が建ち並ぶ。目白や巣鴨などが位置する。	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上49階、地下1階	
延べ床面積	約25,500m ² （区所有分）	
事業費	約135億円	
整備手法	再開発	
特色	分譲マンション	
その他		

事例③

土浦市役所

都市名	土浦市（茨城県）	
人口	140,209人	H28.11.1
面積	122.89Km ²	
職員数	1,035人	H27.4.1
まちの特徴	茨城県南部のほぼ中心に位置し、北に築波山を仰ぎ、東に霞ヶ浦を臨む、温暖な気候に恵まれたまち。	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄筋造 地上6階、地下1階	
延べ床面積	約27,000m ²	
事業費	約65億円	
整備手法	店舗（イトーヨーカドー）のリノベーション	
特色	地下部分に食料品販売店 ウララ広場（大屋根付空地）	
その他		

事例④

栃木市役所

都市名	栃木市（栃木県）	
人口	162,977人	H28.9末
面積	331.50Km ²	
職員数	1,388人	H28年度
まちの特徴	22年に1市3町が合併して誕生、23年に1町、26年に1町が合併した。豊かな河川が市域に流れ、北東部から南東部にかけて関東平野が連なる。平坦地が広がり、県内有数の農業地帯。	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上6階	
延べ床面積	約23,300m ²	
事業費	約50億円	
整備手法	百貨店（福田屋）のリノベーション	
特色	1階部分に東急百貨店	
その他		

事例⑤

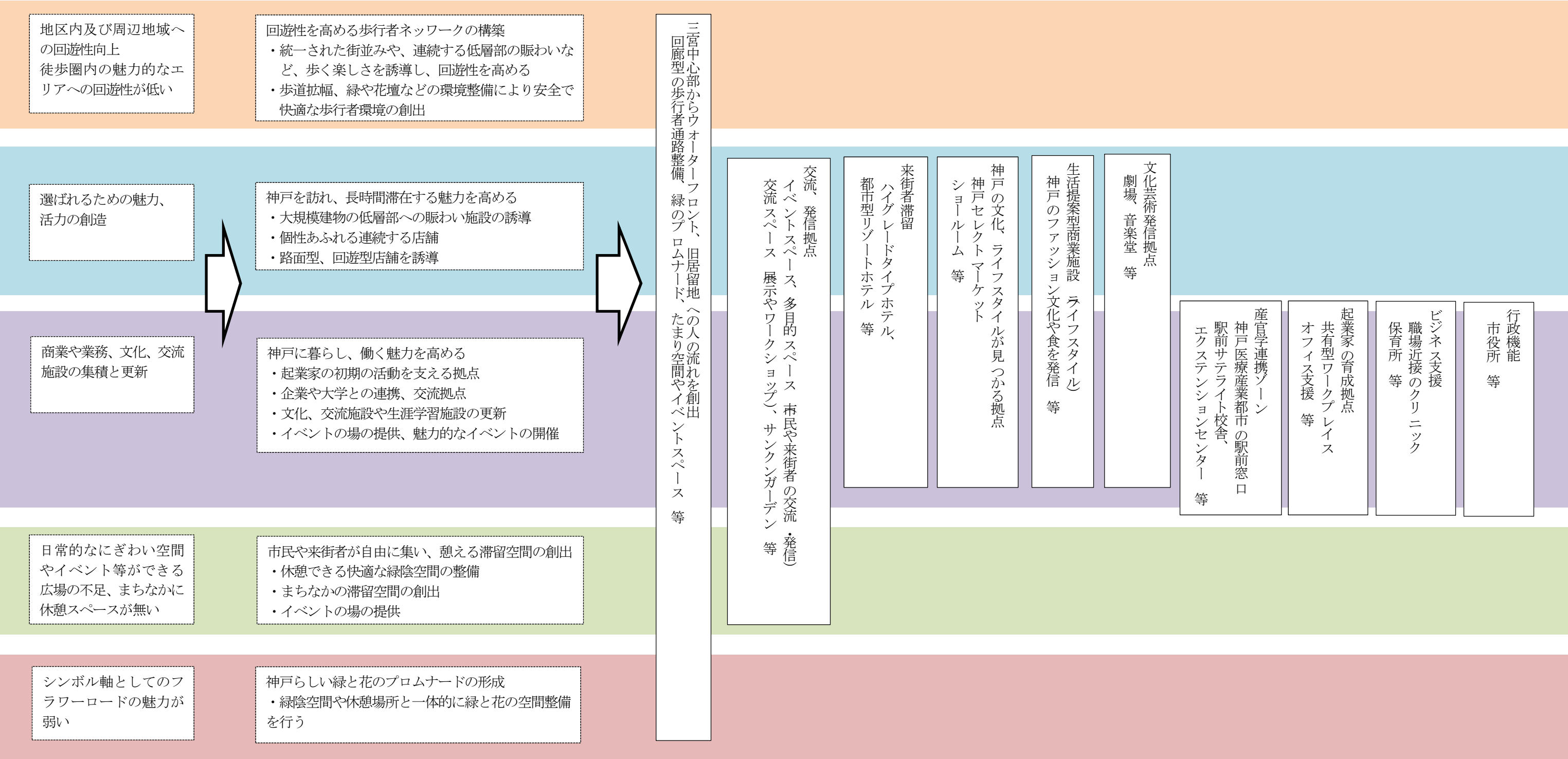
浜松市役所

都市名	浜松市（静岡県）	
人口	808,132人	H28.11.1
面積	1,558.06Km ²	
職員数	5,412人	H27.9.1
まちの特徴	全国2番目の面積をもち、北部は赤石山系、東部は天竜川、南部は遠州灘、西部は浜名湖に囲まれている。19年に政令指定都市へ移行し、7つの行政区で構成されている。	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上8階、地下2階	
延べ床面積	約27,000m ²	
事業費	—	
整備手法	昭和60年頃築	
特色	区役所（中区）と合築	
その他		

本庁舎周辺地区の課題、
求められていること

方向性

求められる機能



第2回 神戸市役所本庁舎のあり方に関する懇話会

第1回懇話会での主なご意見

- 庁舎の建て替えをカードとして、まちづくりにどう使って行くのか考えないといけない。
- 1号館、2号館、東遊園地を一体で、市民に開かれたパブリックスペースとして開放し、例えば、東京の代官山のように回遊性を高め、ウォーターフロントへ繋げていく。
- 2号館低層部は、公益性の高い機能をもっている空間であるべき。市民が積極的に参加でき、交流できる施設がいい。大阪のナレッジキャピタルのようなものがあればいい。
- 周遊性を高めるためには、点と点を繋げる必要があり、その間は楽しい空間でないと繋がらない。駅からウォーターフロントまでの間が楽しくなければ人は流れない。
- 若者に選ばれるまちには、アートが必要だ。街のイメージを形成して行くことが大事だ。
- 2号館、3号館は1つに集約して、3号館跡地はURが暫定利用しているコミュン 246のような使い方をすればいいのでは。時代に併せた使い方ができ、将来のためにスペースは残しておくのがいい。
- ライブハウスは若者が集まる可能性を感じる。1,000人ほど入れる施設があればよい。
- 学んだり、楽しんだり、寛いだりする場所になればよい。
- 行政、ビジネスで縛らず、市民の目線になってアートや文化など市民が使えるものにして欲しい。
- 本庁舎の場所が担う役割について考える必要がある。駅周辺はにぎわいの創出、庁舎は人のにぎわいの場と周辺を繋ぐ役割にしてほしい。公共的なもので人が集まるものに。